

加東市 市民協働に関するアンケート
調査結果報告書

令和2年3月

加東市人権協働課

1. 調査の概要

1. 調査の目的

- ①市民活動団体の活動状況やまちづくりへの考えを聞き、協働のまちづくりの取組や施策の参考とする。
- ②「加東市電子自治体推進計画アクションプラン」における市民活動団体の交流サイト設置に向け、団体の課題や要望を把握し、導入への判断材料とする。
- ③輝く加東まちづくりコンソーシアムの今後のあり方や事業を検討するため、団体との協働の方法を探る。

2. 調査の設計

調査対象：加東市内各種団体 229団体

- ・まちづくり協議会
- ・まちづくり活動費補助金応募活用団体
- ・公民館等登録団体
- ・体育施設公益活動登録団体
- ・輝く加東まちづくりコンソーシアム構成団体

調査期間：令和元年10月～令和元年11月

調査方法：郵送配布・郵送回収

3. 回収状況

回収件数：153団体（回収率：66.8%）

4. 調査項目

問番号	調査項目
I	団体の概要
1	団体の組織概要
II	市民活動の現状と課題
2	団体事務所の有無
2-1	団体専用事務所の場所
3	団体の活動拠点

4	場所に関する課題
5	活動の資金源
6	資金に関する課題
7	人材に関する課題
8	情報源
9	その他の情報源
10	情報に関する課題
11	活動全般に関する課題
Ⅲ	市民活動団体交流サイトについて
12	市民活動団体交流サイトに期待するもの
13	市民活動団体交流サイトの活用
13-1	市民活動団体交流サイトを活用したくない理由
14	市民活動団体交流サイトについての意見
Ⅳ	市民活動の活性化について
15	市民活動団体に必要な支援
16	市民活動の活性化や課題解決のために工夫していること
17	まちづくり活動費補助金制度を知っているか
17-1	まちづくり活動費補助金制度に申請したことがあるか
17-2	まちづくり活動費補助金制度に申請しなかった理由
18	市民活動団体への補助制度についての意見
Ⅴ	協働について
19	協働という言葉を知っているか
20	協働して活動したことがあるか
20-1	協働した相手
20-2	協働した活動内容
21	今後協働して活動したいか
21-1	協働したい相手
21-2	協働したい活動内容
21-3	協働して活動したくない理由
22	行政との協働のまちづくりについて
Ⅵ	輝く加東まちづくりコンソーシアムについて
23	輝く加東まちづくりコンソーシアムを知っているか
24	輝く加東まちづくりコンソーシアムの事業に参加したことがあるか
25	輝く加東まちづくりコンソーシアムとの協働を希望する活動の有無
25-1	輝く加東まちづくりコンソーシアムとの協働を希望する活動の内容
25-2	輝く加東まちづくりコンソーシアムとの協働を希望しない理由
26	輝く加東まちづくりコンソーシアムについての意見
27	市民協働を推進するための意見

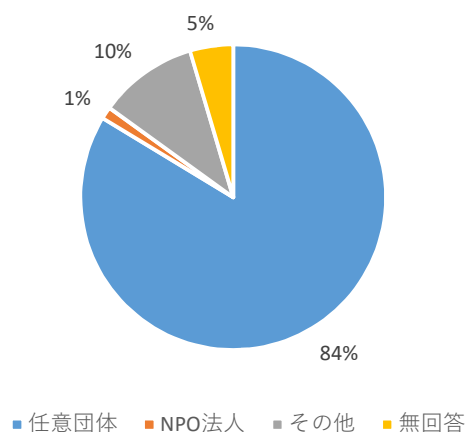
2. 調査結果

I 貴団体の概要について

問1 貴団体の組織概要についてお答えください。

【団体種別】

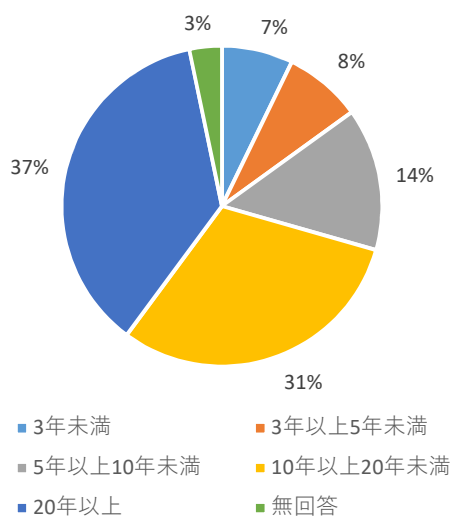
団体種別	回答数	割合
任意団体	128	83.7
NPO法人	2	1.3
その他	16	10.5
無回答	7	4.6
合計	153	100



「その他」には、任意団体であるが『公民館等登録団体』や『体育施設公益活動登録団体』として「その他」を選択している団体（11団体）が含まれている。

【活動年数】

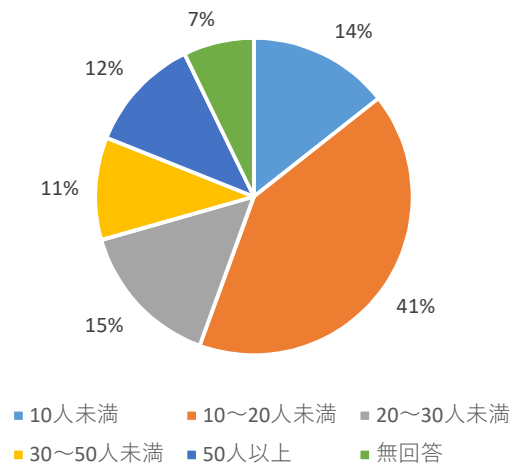
活動年数	回答数	割合
3年未満	11	7.2
3年以上5年未満	12	7.8
5年以上10年未満	22	14.4
10年以上20年未満	47	30.7
20年以上	56	36.6
無回答	5	3.3
合計	153	100.0



活動年数が10年以上の団体が、全体の67%以上を占める。

【会員数】

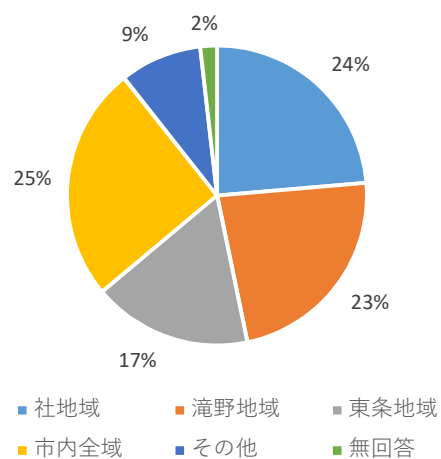
会員数	回答数	割合
10人未満	22	14.4
10～20人未満	63	41.2
20～30人未満	23	15.0
30～50人未満	16	10.5
50人以上	18	11.8
無回答	11	7.2
合計	153	100



会員数は20人未満の団体が55%であり、少人数で活動している団体が多い。

【主な活動地域】複数回答

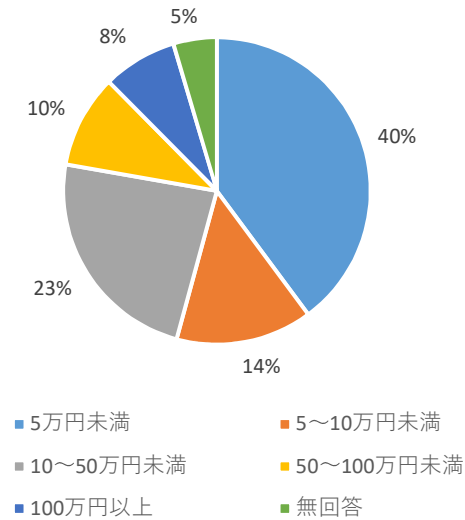
活動地域	回答数	割合
社地域	40	23.7
滝野地域	39	23.1
東条地域	29	17.2
市内全域	43	25.4
その他	15	8.9
無回答	3	1.8
合計	169	100.0



活動地域は、社・滝野・東条・市内全域にまんべんなく広がり、地域にかたよりにく活動が行われている。

【年間活動費】

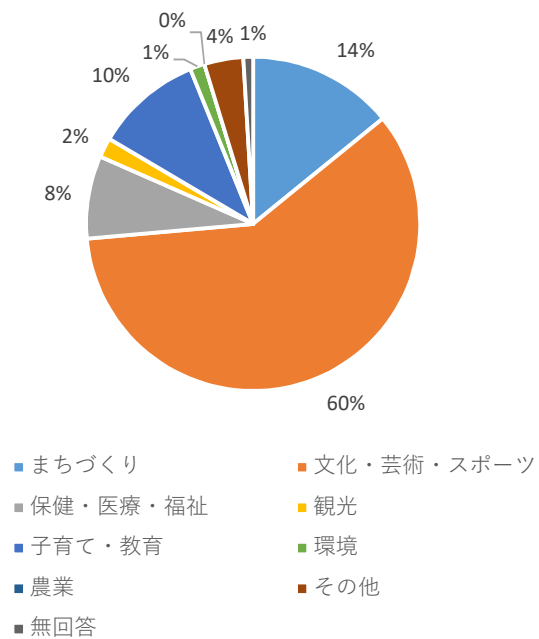
年間活動費	回答数	割合
5万円未満	61	39.9
5～10万円未満	22	14.4
10～50万円未満	36	23.5
50～100万円未満	15	9.8
100万円以上	12	7.8
無回答	7	4.6
合計	153	100



年間活動費は10万円未満の団体が54%であり、人数と同様に小規模で活動している団体が多い。

【活動分野】複数回答

活動分野	回答数	割合
まちづくり	30	14.2
文化・芸術・スポーツ	126	59.4
保健・医療・福祉	17	8.0
観光	4	1.9
子育て・教育	22	10.4
環境	3	1.4
農業	0	0.0
その他	8	3.8
無回答	2	0.9
合計	212	100

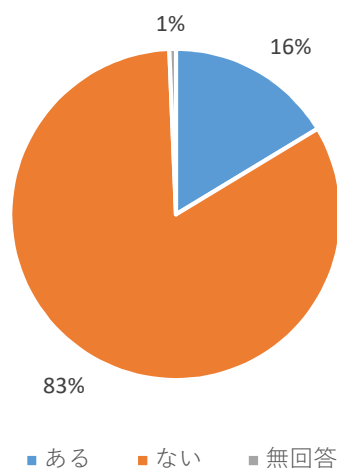


『公民館等登録団体』や『体育施設公益活動登録団体』に登録している団体が多いため、「文化・芸術・スポーツ」の分野で活動している団体が、全体の60%を占める。

II 市民活動の現状と課題

問2 団体専用の事務所がありますか。

	回答数	割合
ある	25	16.3
ない	127	83.0
無回答	1	0.7
合計	153	100



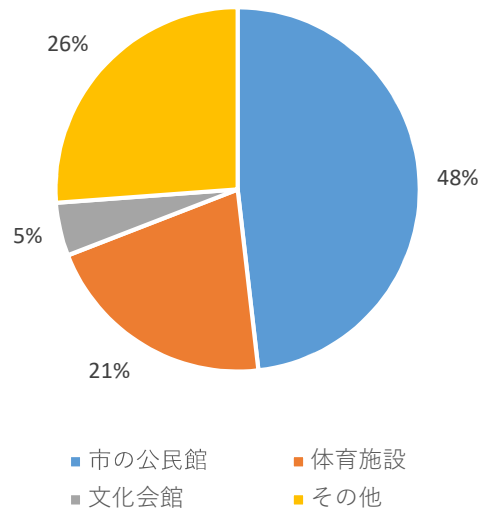
問2-1 問2で「1. ある」と回答した方にお聞きします。
どこを事務所として活動していますか。

	回答数	割合
社公民館	1	4.0
滝野公民館	1	4.0
東条公民館	5	20.0
個人宅	3	12.0
その他	15	60.0
合計	25	100

ほとんどの団体が、専用の事務所を有していない。また、専用事務所があると回答した団体には、『公民館等登録団体』として普段利用してる市の公民館を専用事務所として回答した団体が含まれている。

問3 団体の活動拠点はどこですか。(複数回答)

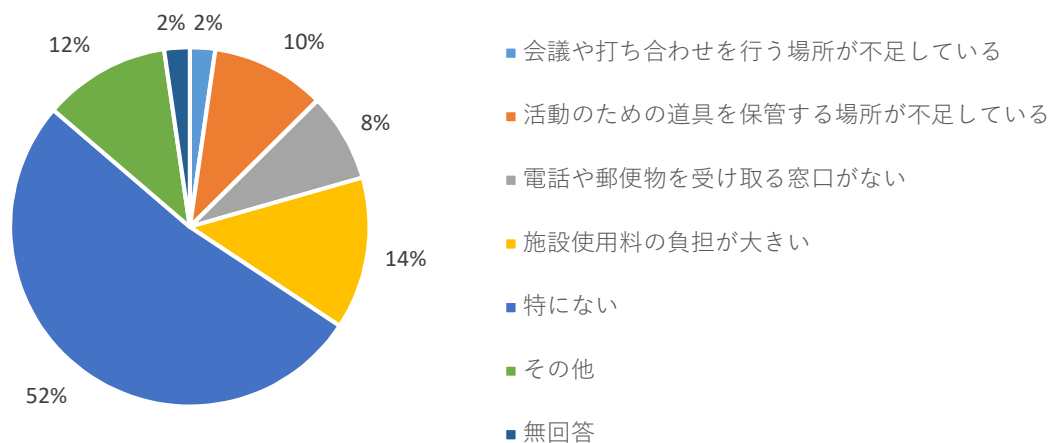
	回答数	割合
市の公民館	92	48.2
体育施設	40	20.9
文化会館	9	4.7
その他	50	26.2
合計	191	100



『公民館等登録団体』や『体育施設公益活動登録団体』に登録している団体が多いため、「市の公民館」を活動拠点としている団体が48%、「体育施設」を拠点としている団体が21%を占める。

問4 場所等に関する主な課題は何ですか。（複数回答）

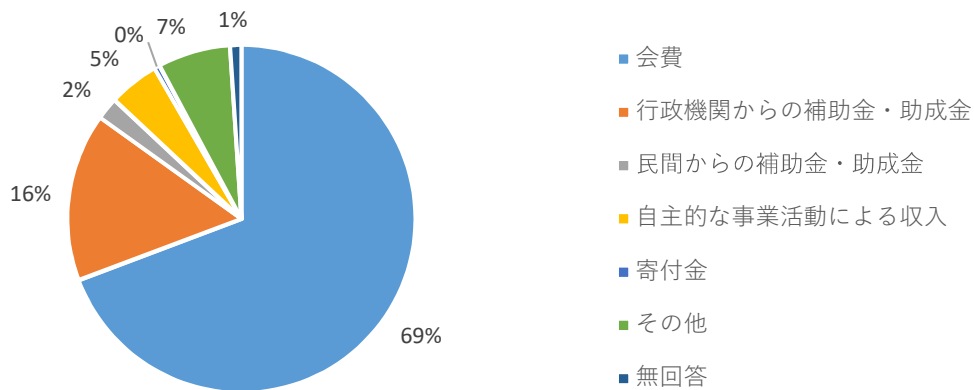
	回答数	割合
会議や打ち合わせを行う場所が不足している	4	2.3
活動のための道具を保管する場所が不足している	18	10.3
電話や郵便物を受け取る窓口がない	14	8.0
施設使用料の負担が大きい	24	13.7
特にない	91	52.0
その他	20	11.4
無回答	4	2.3
合計	175	100



場所等に関する課題は、「特にない」と回答している団体が52%を占める。一方で、小規模（人数・予算）で活動している団体が多いため、「施設使用料の負担が大きい」と感じている団体が14%になっている。大きな備品等を使用している団体は、保管場所の不足を感じている。また、体育施設を使用している団体の中には、施設の老朽化や設備の修繕等を課題ととらえている団体もある。

問5 活動に必要な資金を主にどこから得ていますか。(複数回答)

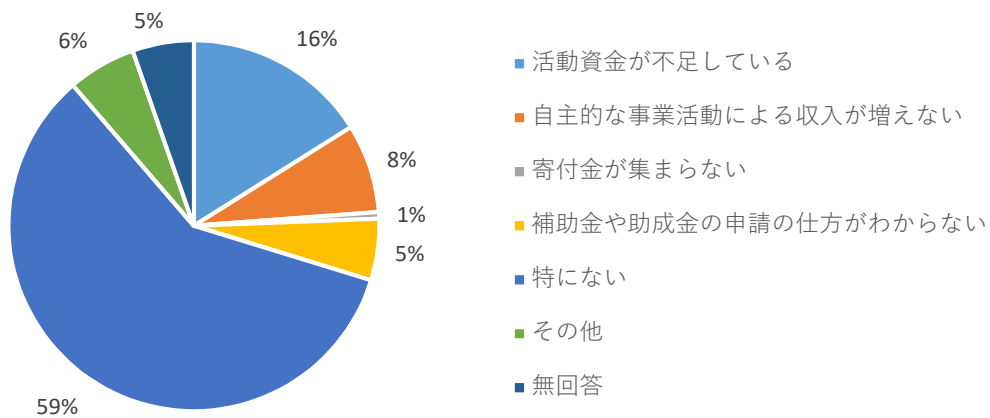
	回答数	割合
会費	133	69.3
行政機関からの補助金・助成金	30	15.6
民間からの補助金・助成金	4	2.1
自主的な事業活動による収入	9	4.7
寄付金	1	0.5
その他	13	6.8
無回答	2	1.0
合計	192	100



小規模（人数・予算）で活動している団体が多く、69%の団体が活動資金を「会費」でまかなっている。

問6 資金に関する主な課題は何ですか。(複数回答)

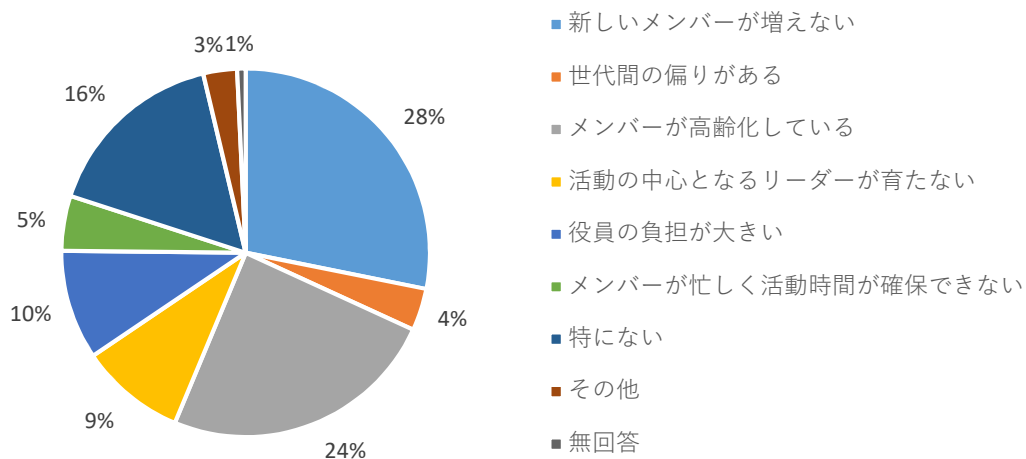
	回答数	割合
活動資金が不足している	27	16.1
自主的な事業活動による収入が増えない	13	7.7
寄付金が集まらない	1	0.6
補助金や助成金の申請の仕方がわからない	9	5.4
特にない	99	58.9
その他	10	6.0
無回答	9	5.4
合計	168	100



資金に関する課題は、「特にない」と回答している団体が59%を占める。

問7 人材に関する主な課題は何ですか。（複数回答）

	回答数	割合
新しいメンバーが増えない	76	28.1
世代間の偏りがある	10	3.7
メンバーが高齢化している	66	24.4
活動の中心となるリーダーが育たない	25	9.3
役員の負担が大きい	26	9.6
メンバーが忙しく活動時間が確保できない	13	4.8
特にない	44	16.3
その他	8	3.0
無回答	2	0.7
合計	270	100

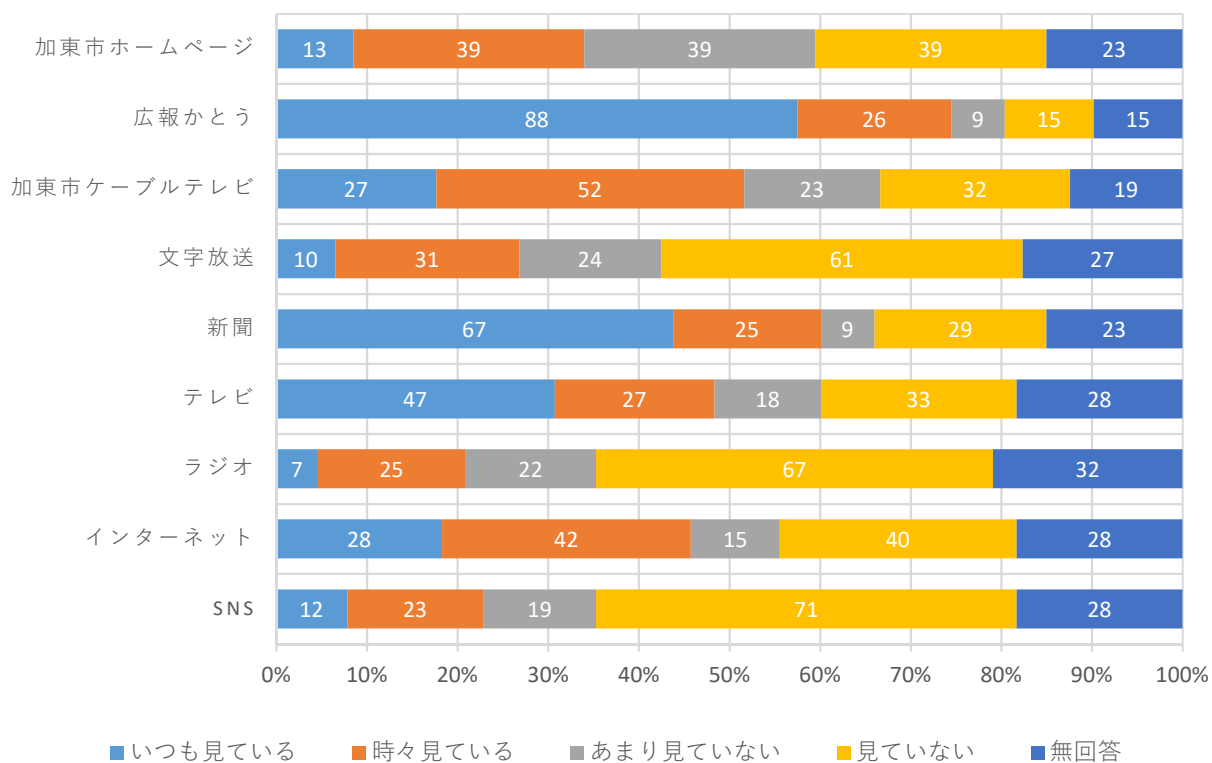


人材に関する課題は、「新しいメンバーが増えない」が28%、「メンバーが高齢化している」が24%となっている。

活動年数が長い団体が多いため、メンバーの固定化・高齢化につながっていると推測される。

問8 活動に必要な情報をどこから入手していますか。

	いつも見ている	時々見ている	あまり見ていない	見ていない	無回答	合計
加東市ホームページ	13	39	39	39	23	153
広報かとう	88	26	9	15	15	153
加東市ケーブルテレビ	27	52	23	32	19	153
文字放送	10	31	24	61	27	153
新聞	67	25	9	29	23	153
テレビ	47	27	18	33	28	153
ラジオ	7	25	22	67	32	153
インターネット	28	42	15	40	28	153
SNS	12	23	19	71	28	153
合計	299	290	178	387	223	1,377



「いつも見ている」「時々見ている」の合計は高い順に、「広報かとう」(114件)、新聞(92件)、加東市ケーブルテレビ(79件)となっている。逆に「あまり見ていない」「見ていない」の合計は高い順に、「SNS」(90件)、「ラジオ」(89件)、文字放送(85件)となっている。

問9 問8以外の情報源があればお書きください。(複数回答)

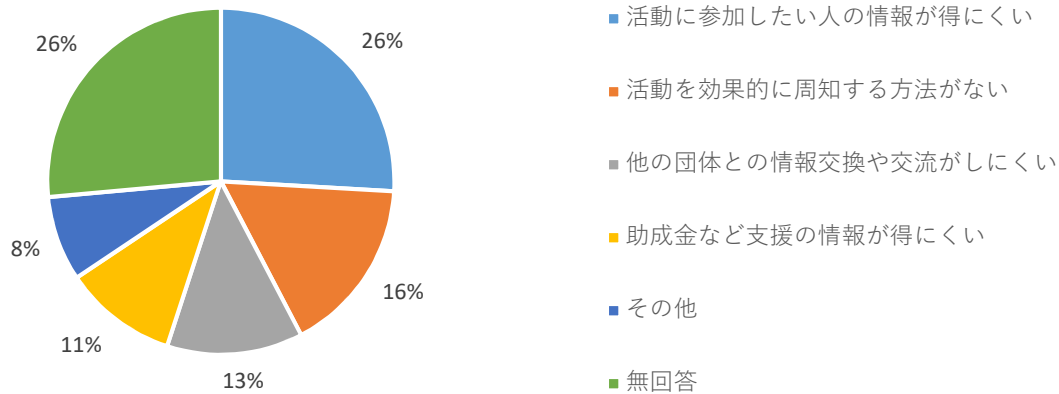
その他の情報源	回答数
知人	14
専門誌、雑誌等	7
上部団体	6
他団体	6
行政(国、県含む)	5
指導者、講師	2
チラシ	2
イベント	1
会合	1
特になし	1
合計	45

その他の情報源は、「知人」からの口コミ(14件)や「専門誌、雑誌等」(7件)が多くなっている。

また、活動団体の「上部団体」(6件)や関連する「他団体」(6件)から情報を収集されているケースもある。

問10 情報に関する主な課題は何ですか。(複数回答)

	回答数	割合
活動に参加したい人の情報が得にくい	49	25.9
活動を効果的に周知する方法がない	31	16.4
他の団体との情報交換や交流がしにくい	24	12.7
助成金など支援の情報が得にくい	20	10.6
その他	15	7.9
無回答	50	26.5
合計	189	100



情報に関する課題は、「活動に参加したい人の情報が得にくい」が26%、「活動を効果的に周知する方法がない」が16%となっており、新たな参加者を集めたり、団体の活動を周知することに苦勞されている団体があることがわかる。

問 1 1 活動全般に関する課題がありましたら、教えてください。（自由記載）

【人材に関する課題】 27件

- ・ 会員の高齢化
- ・ 人材不足、役員不足
- ・ 会員が増えない
- ・ 参加者の偏り

【団体運営に関する課題】 8件

- ・ 活動を周知する方法がない
- ・ 他団体との連携が難しい

【場所に関する課題】 7件

- ・ 建物、施設の老朽化
- ・ 限られた練習場所

【資金に関する課題】 5件

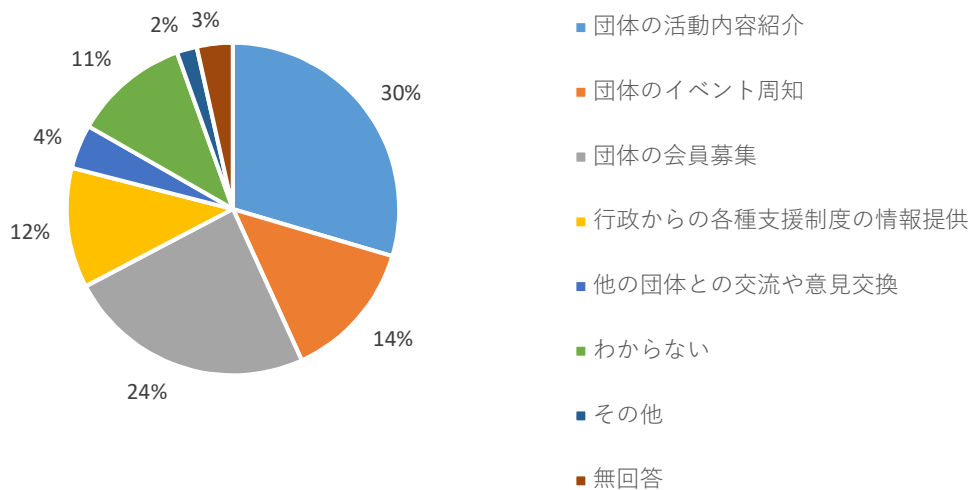
- ・ 資金不足
- ・ 使用料（冷暖房費）の負担増

ほか

III 市民活動団体交流サイトについて

問12 市民活動団体交流サイトにどのような内容を期待されますか。
(複数回答)

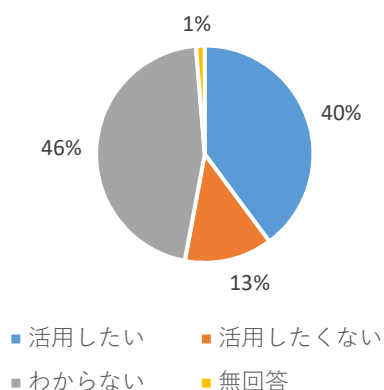
	回答数	割合
団体の活動内容紹介	76	29.6
団体のイベント周知	35	13.6
団体の会員募集	62	24.1
行政からの各種支援制度の情報提供	30	11.7
他の団体との交流や意見交換	11	4.3
わからない	29	11.3
その他	5	1.9
無回答	9	3.5
合計	257	100



市民活動団体交流サイトに期待するものは、「団体の活動内容紹介」が30%、「団体の会員募集」が24%、「団体のイベント周知」が14%となっており、問10の情報に関する課題を解決するための効果を期待する団体が多い。「他の団体との交流や意見交換」は4%で、団体からのニーズが低いことがわかる。

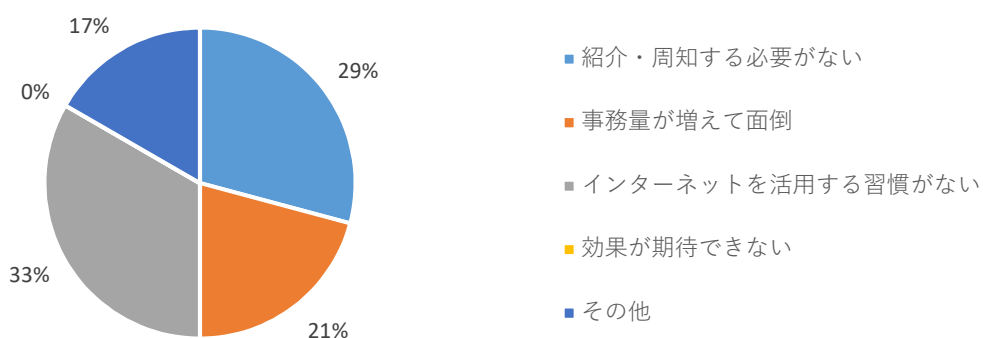
問 1 3 市民活動団体交流サイトが設置されな場合、活用されますか。

	回答数	割合
活用したい	61	39.9
活用したくない	20	13.1
わからない	70	45.8
無回答	2	1.3
合計	153	100



問 1 3 - 1 市民活動団体交流サイトを活用したくない理由は何ですか。
(複数回答)

	回答数	割合
紹介・周知する必要がない	7	29.2
事務量が増えて面倒	5	20.8
インターネットを活用する習慣がない	8	33.3
効果が期待できない	0	0.0
その他	4	16.7
合計	24	100



市民活動団体交流サイトを「活用したい」と回答した団体は40%、具体的なサイトのイメージがしにくく「わからない」と回答した団体は46%である。「活用したくない」と回答した団体は13%で、理由は「インターネットを活用する習慣がない」が33%、「団体からの情報を紹介・周知する必要がない」が29%、「事務量が増えて面倒」が21%である。

問 1 4 市民活動団体交流サイトについて、ご意見をお聞かせください。

(自由記載)

【市民活動団体交流サイト活用したい】 22件

- ・情報量を入れすぎずにシンプルにしてほしい
- ・活動の周知ができるのはよい
- ・参加したい
- ・期待している
- ・形だけのサイトであってほしくない
- ・市民への周知をお願いしたい
- ・写真の掲載を含め、プライバシーに配慮してほしい
- ・団体の負担にならないようにしてほしい
- ・運用に関する手続きはできるだけ簡単にしてほしい
- ・技術的なことは行政をお願いしたい
- ・運営を民間にまかせるとよい

【市民活動団体交流サイトを活用したくない】 9件

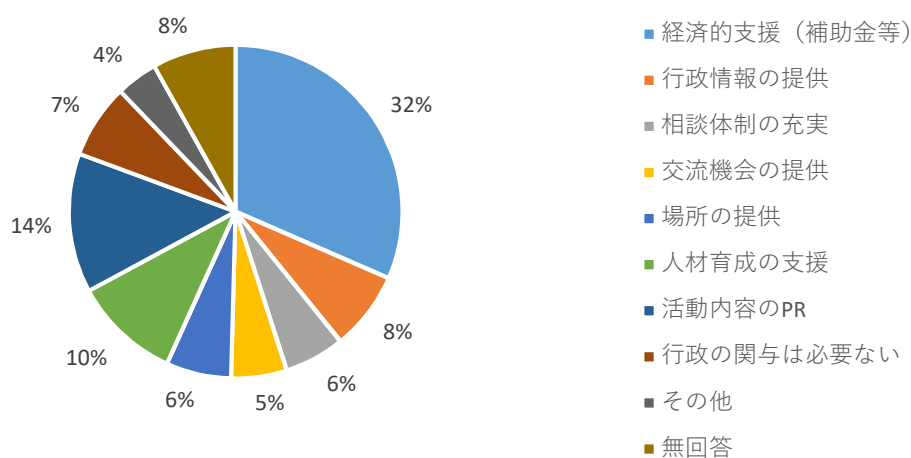
- ・交流の必要性がない
- ・どのようなサイトになるのかよくわからない
- ・高齢者でインターネットを活用できない
- ・参加者が充足しているので利用予定なし
- ・関連のない団体との交流は無理

ほか

IV 市民活動を活性化するために必要なこと

問15 市民活動団体に対して、市からどのような支援が必要だと思いますか。
(最も必要な支援を2つまで回答)

	回答数	割合
経済的支援（補助金等）	70	31.5
行政情報の提供	17	7.7
相談体制の充実	13	5.9
交流機会の提供	12	5.4
場所の提供	14	6.3
人材育成の支援	23	10.4
活動内容のPR	30	13.5
行政の関与は必要ない	16	7.2
その他	9	4.1
無回答	18	8.1
合計	222	100



団体に対して必要な行政の支援は、「経済的支援（補助金等）」が32%と高く、次に「活動内容のPR」が14%、「人材育成の支援」が10%となっている。

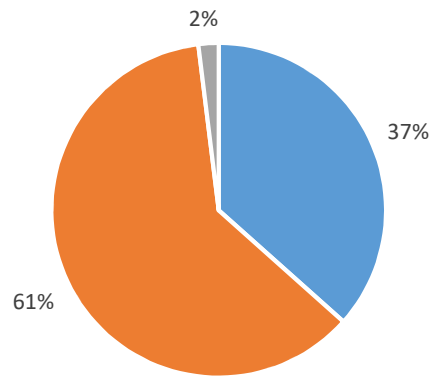
問16 市民活動の活性化や課題解決のために、団体に工夫していることや新たに取り組んでいることなどについて教えてください。（自由記載）

- ・ 様々な行事への積極的な参加 10件
- ・ 他団体との交流 8件
- ・ 事業内容の充実化 7件
- ・ 活動の周知の工夫（チラシや広報の作成） 4件
- ・ 大会の開催 2件
- ・ 体験活動
- ・ SNSを活用したメンバー募集
- ・ 活動時間帯の多様化
- ・ 連絡体制の簡素化
- ・ なにか問題があればすぐに解決する
- ・ 体力向上と親睦を図る
- ・ できる範囲の活動

ほか

問17 「加東市まちづくり活動費補助金」制度について知っていますか。

	回答数	割合
知っている	56	36.6
知らない	94	61.4
無回答	3	2.0
合計	153	100

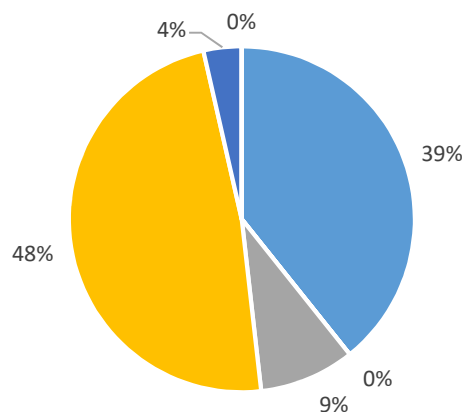


■ 知っている ■ 知らない ■ 無回答

問17-1 問17で「知っている」と回答した方にお聞きします。

「加東市まちづくり活動費補助金」制度に申請したことがありますか。

	回答数	割合
申請したことがあります、採択された	22	39.3
申請したことがあるが、採択されなかった	0	0.0
検討したが、申請しなかった	5	8.9
制度は知っていたが、申請したことはない	27	48.2
その他	2	3.6
無回答	0	0
合計	56	100

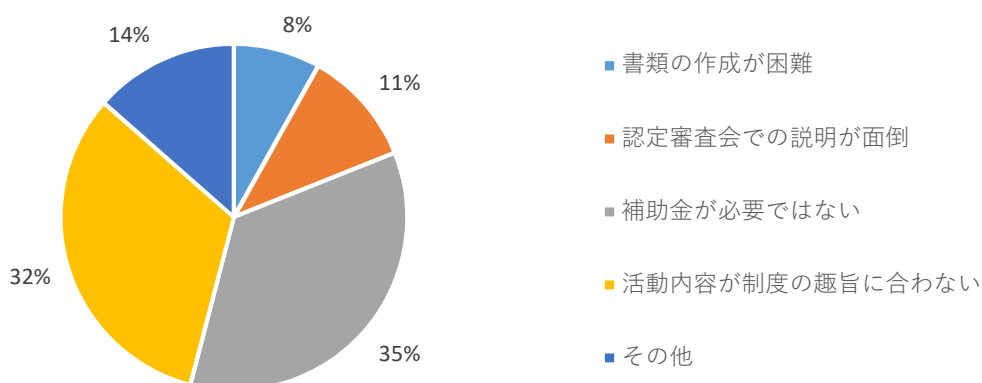


■ 申請したことがあります、採択された
 ■ 申請したことがあるが、採択されなかった
 ■ 検討したが、申請しなかった
 ■ 制度は知っていたが、申請したことはない
 ■ その他
 ■ 無回答

問17-2 問17-1で「検討したが申請しなかった」又は「制度は知っていたが申請したことはない」と回答した方にお聞きします。

申請しなかった理由を教えてください。

	回答数	割合
書類の作成が困難	3	8.1
認定審査会での説明が面倒	4	10.8
補助金が必要ではない	13	35.1
活動内容が制度の趣旨に合わない	12	32.4
その他	5	13.5
合計	37	100



「加東市まちづくり活動費補助金」制度を「知っている」割合は37%にとどまり、制度の周知をはかる必要がある。

制度を知っている方のうち「申請したことがある」のは39%、「申請したことがない」のは57%である。

申請しなかった理由は、「補助金が必要ではない」が35%、「活動内容が制度の趣旨に合わない」が32%となっている。

小規模（人数・予算）で活動し、自分たちの趣味を楽しむ活動をされている団体には、この補助金制度の活用がなじまない。

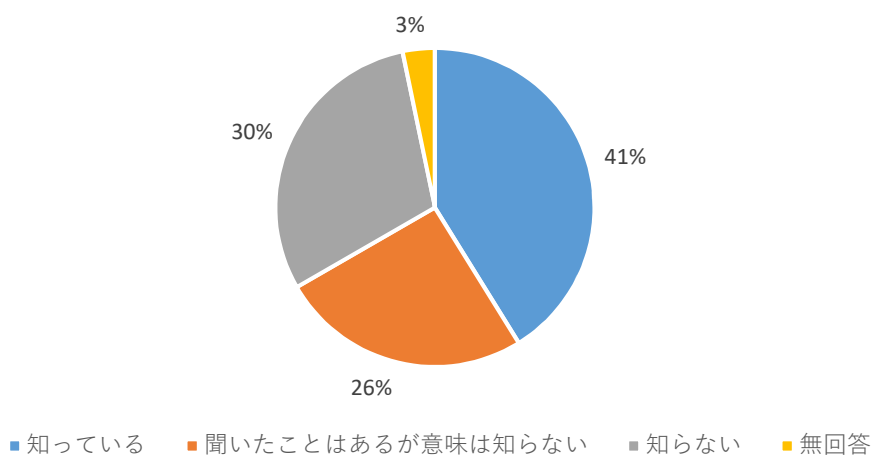
問18 市民活動団体への補助制度のあり方について、提案や希望がありましたら、お聞かせください。

- | | |
|-------------------------|----|
| ・補助制度の情報が不足している | 5件 |
| ・少額でもいいので、多くの団体に配分してほしい | 5件 |
| ・施設使用料の減免を継続してほしい | 4件 |
| ・継続的な事業にも補助をしてほしい | 3件 |
| ・補助制度を継続してほしい | 2件 |
| ・指導者、講師への指導料を補助してほしい | 2件 |
| ・審査会委員に若い世代の人を入れてほしい | |
| ・説明会を開催してほしい | |
| ・書類作成と認定審査会の簡略化 | |
| ・審査基準が厳しい | |
| | ほか |

V 協働について

問19 まちづくりを進めるうえでの「協働」という言葉を知っていますか。

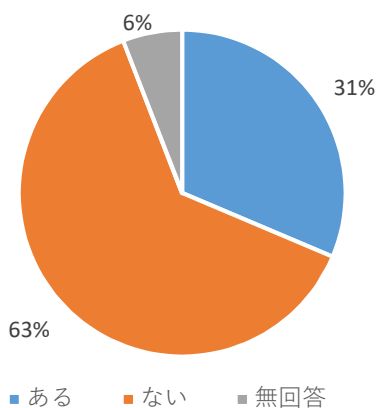
	回答数	割合
知っている	63	41.2
聞いたことはあるが意味は知らない	39	25.5
知らない	46	30.1
無回答	5	3.3
合計	153	100



「協働」という言葉を知っている割合は、41%にとどまる。
言葉の意味も含めて、市民に周知し理解してもらえるような施策が必要である。

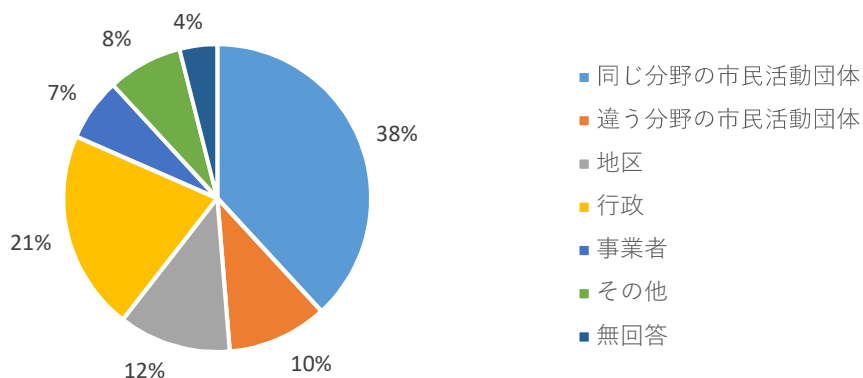
問20 他の市民団体や市などと協働して活動したことがありますか。

	回答数	割合
ある	48	31.4
ない	96	62.7
無回答	9	5.9
合計	153	100



問20-1 問20で「ある」と回答した方にお聞きします。
協働相手について教えてください。

	回答数	割合
同じ分野の市民活動団体	29	38.2
違う分野の市民活動団体	8	10.5
地区	9	11.8
行政	16	21.1
事業者	5	6.6
その他	6	7.9
無回答	3	3.9
合計	76	100



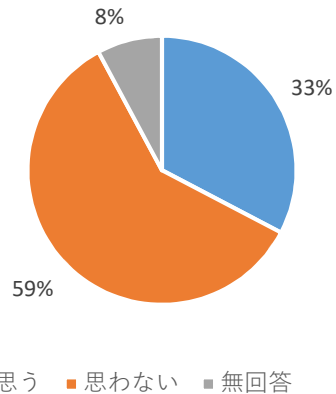
他の市民団体や市などと協働して活動したことがある割合は31%で、その協働相手は「同じ分野の市民活動団体」が38%、「行政」が21%、「地区」が12%となっている。

問20-2 問20で「ある」と回答した方にお聞きします。
協働した活動内容について教えてください。

【他団体との協働】	37件
・大会参加、交流戦	
・合宿、練習	
・文化祭、作品展	
・発表会、勉強会	
【地区との協働】	9件
・行事への参加	
・事業の連携	
【行政との協働】	16件
・事業の連携	
【事業所、その他】	11件
・事業の連携	
・イベントへの参加	
・勉強会	
	ほか

問2 1 今後、他の団体や市などと協働して活動したいと思いますか。

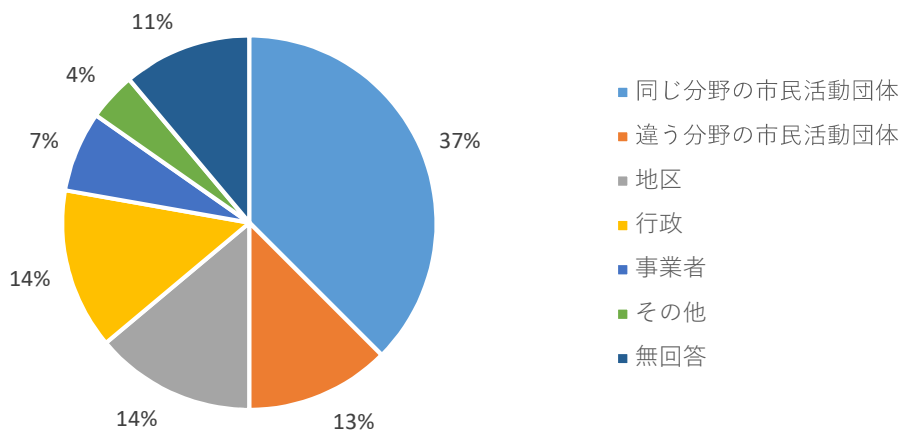
	回答数	割合
思う	50	32.7
思わない	91	59.5
無回答	12	7.8
合計	153	100



問2 1-1 問2 1で「1. 思う」と回答した方にお聞きします。

どのような団体と協働したいと思いますか。（複数回答）

	回答数	割合
同じ分野の市民活動団体	27	37.5
違う分野の市民活動団体	9	12.5
地区	10	13.9
行政	10	13.9
事業者	5	6.9
その他	3	4.2
無回答	8	11.1
合計	72	100



協働して活動したいと回答した割合は33%で、その協働相手は、「同じ分野の市民活動団体」が37%、「地区」と「行政」がそれぞれ14%となっている。

問21-2 問21で「1. 思う」と回答した方にお聞きします。

協働したい活動内容について教えてください。（自由記載）

【他団体との協働】 36件

- ・ 情報交換、意見交換
- ・ 交流
- ・ 大会参加、交流戦
- ・ 練習
- ・ 文化祭、作品展
- ・ 発表会、勉強会

【地区との協働】 10件

- ・ 行事への参加
- ・ 事業の連携

【行政との協働】 10件

- ・ 事業の連携

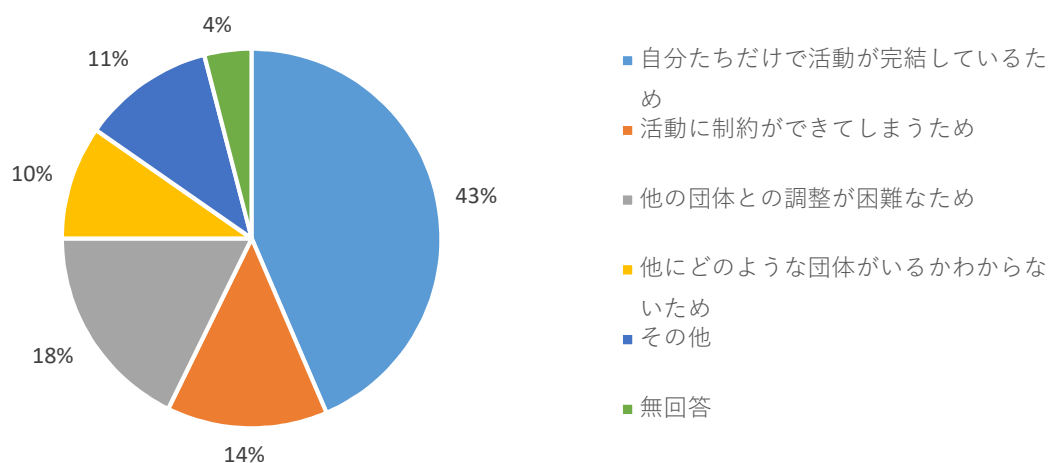
【事業所、その他】 8件

- ・ 事業の連携
- ・ イベントへの参加

ほか

問2 1 - 3 問2 1で「2. 思わない」と回答した方にお聞きします。
 他の団体と協働したくない理由について教えてください。
 (複数回答)

	回答数	割合
自分たちだけで活動が完結しているため	54	43.5
活動に制約ができてしまうため	17	13.7
他の団体との調整が困難なため	22	17.7
他にどのような団体があるかわからないため	12	9.7
その他	14	11.3
無回答	5	4.0
合計	124	100



協働して活動したいと思わない割合は59%で、その理由は「自分たちだけで活動が完結しているため」が43%、「他の団体との調整が困難なため」が18%、「活動に制約ができてしまうため」が14%となっている。

問22 行政との協働のまちづくりについて、望まれる条件や問題点等があれば教えてください。

【要望】

- ・まちづくりに関する行政からの発信が必要 3件
- ・地区や市民の意見を聞いてほしい 2件
- ・交流のためのバックアップがほしい
- ・まちづくりに関する相談窓口を設けてほしい
- ・大きな会場の使用料を補助してほしい

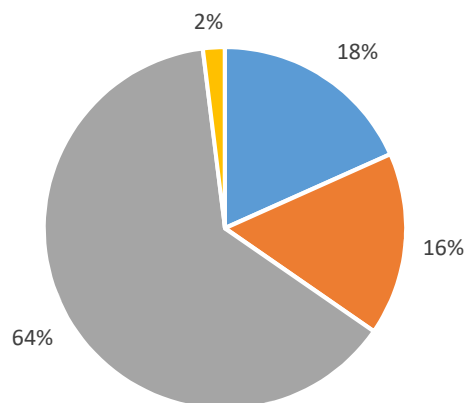
【問題点】

- ・人材不足 2件
 - ・まちづくりが市民に浸透していない
 - ・上部団体への加盟団体数が減少している
- ほか

VI 輝く加東まちづくりコンソーシアムについて

問23 「輝く加東まちづくりコンソーシアム」をご存じですか。

	回答数	割合
知っている	28	18.3
聞いたことはあるが活動は知らない	25	16.3
知らない	97	63.4
無回答	3	2.0
合計	153	100

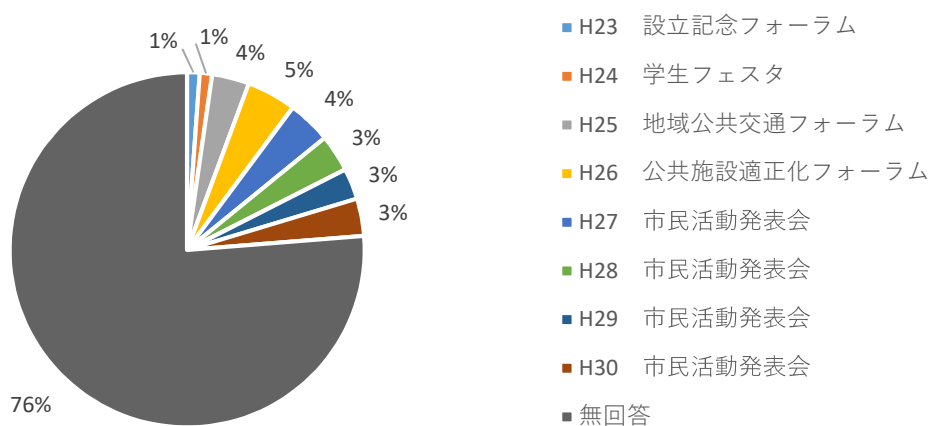


■ 知っている ■ 聞いたことはあるが活動は知らない ■ 知らない ■ 無回答

輝く加東まちづくりコンソーシアムについて知っている割合は18%しかなく、市民への周知が必要である。

問24 輝く加東まちづくりコンソーシアムの事業に参加したことはありますか。（複数回答）

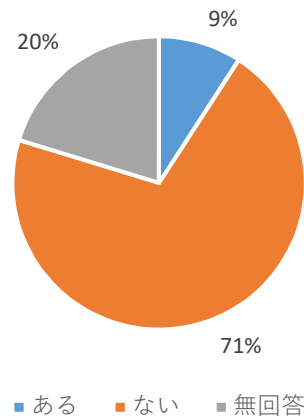
	回答数	割合
H23 設立記念フォーラム	2	1.1
H24 学生フェスタ	2	1.1
H25 地域公共交通フォーラム	6	3.4
H26 公共施設適正化フォーラム	8	4.5
H27 市民活動発表会	7	4.0
H28 市民活動発表会	6	3.4
H29 市民活動発表会	5	2.8
H30 市民活動発表会	6	3.4
無回答	135	76.3
合計	177	100



輝く加東まちづくりコンソーシアムの事業に参加したことがある割合は、合計で24%にとどまっている。
魅力ある事業の開催と、市民への周知が不可欠である。

問25 今後、輝く加東まちづくりコンソーシアムとの協働や支援を希望される活動や取組はありますか。

	回答数	割合
ある	14	9.2
ない	108	70.6
無回答	31	20.3
合計	153	100



今後、輝く加東まちづくりコンソーシアムとの協働や支援を希望される取組があると答えた割合は9%である。

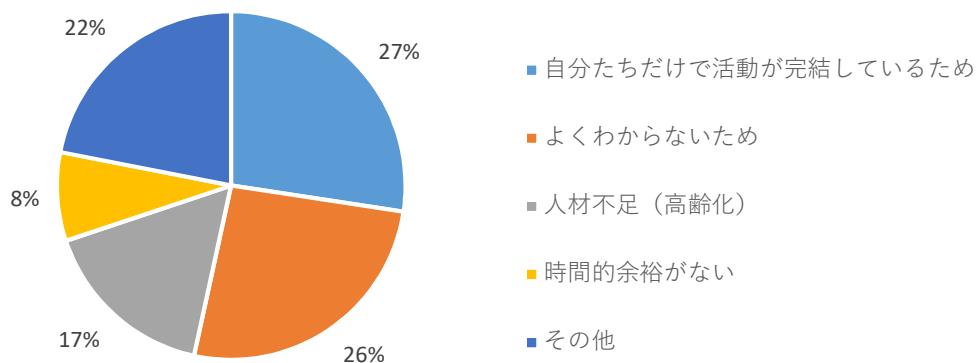
問25-1 問25で「1. ある」と回答した方にお聞きします。
どのような活動や取組ですか。具体的に教えてください。
(自由記載)

- ・ 高齢者が楽しく暮らせるまちづくり
- ・ 活動事業の普及や拡充
- ・ 学生との交流
- ・ 外国人との交流
- ・ 事業への協力
- ・ 情報交換
- ・ 地域組織のあり方

ほか

問25-2 問25で「2. ない」と回答した方にお聞きします。
 協働や支援を希望しない理由をや取組ですか。具体的に
 教えてください。（自由記載）

	回答数	割合
自分たちだけで活動が完結しているため	20	27.4
よくわからないため	19	26.0
人材不足（高齢化）	12	16.4
時間的余裕がない	6	8.2
その他	16	21.9
合計	73	100



今後、輝く加東まちづくりコンソーシアムとの協働や支援を希望しない割合は71%である。

その理由は、「自分たちだけで活動が完結しているため」が27%、「よくわからないため」が26%、「人材不足（高齢化）」が17%となっている。

問26 輝く加東まちづくりコンソーシアムのあり方等について、提案や要望がありましたら、お聞かせください。（自由記載）

【提案】

- ・今、加東市が輝いていると思われる「事」「物」はなんでしょうか
一方通行ではなく市政に関わる皆さんの提案も聞かせてほしい
- ・10年後加東を支える世代の意見、不安等に耳を傾けてはどうか
- ・輝くまちづくりのベースは、子供に加東市に愛着を持っていただき、将来このまちで活動するだけでなく、他の市町村からも人を引っ張りこんでくる情熱をもってもらうことが必要。こうしたことに精通した専門家に来てもらって、専門家と一緒に子供を育てていくような取り組みをしてはどうか

【要望】

- ・目的等を周知し、HPでも公開してほしい
- ・今後機会があれば事業に参加したい
- ・構成団体の活動内容がわからない
- ・活動したい人はどんどん活動したらよい
- ・企画発案、事務処理までできる窓口でないと必要ない
- ・個人の意見ではなく、みんなの意見を聞いてみたい
- ・一般市民に広く窓口を開けてほしい
- ・広い視点でグループや各世代を大切にしてほしい
- ・高齢者が住み良いまちにしてほしい
- ・活気あふれるイベントを行ってほしい。そのPRにも期待している
- ・設立の主旨、目的をもう一度整理すべき

ほか

問27 市民や地域、事業者などと行政がそれぞれの役割を担いながら、連携・協力して取り組む市民協働を推進するための提案やご意見など、何でも自由にお書きください。（自由記載）

【提案】

- ・それぞれの立場や事情をこえて協力できれば、未来の加東市はすばらしく素敵なまちになると思う
- ・地域の人達に地域のことを知ってもらう取り組みを進めてはどうか
その一つとして加東市の歴史（古代～現代まで）を知ってもらう活動をするのはどうか
- ・地元の活性化は地元の人達の力だと強く感じる。特定の季節や場所に限るのではなく、広く行事を展開し、「加東市はいつ行っても何か楽しいことをしているよ」と他市の人にも言われるまちづくりを展開してはどうか

【要望】

- ・行政に力を入れてほしい
- ・アンケートを開示して検討してほしい
- ・スポーツをする人の支援体制が必要
- ・市民に伝わる言葉で行動をお願いしたい
- ・ボランティアが活かされるまちであってほしい
- ・持っている情報や知識を出し惜しみしないまちであってほしい
- ・連携、協力がどんなものかわからない。説明をしてほしい
- ・何かに参加するにも高齢者には車の運転が不安。市内を巡回するバスがあれば安心

【意見】

- ・（関連するテーマや課題の活動については）出来る限り協力したい
- ・協働という言葉の聞こえはいいが、実際は受け入れを拒否される
- ・地域でのスポーツの活用にアプローチしていきたい
- ・内容が漠然として難しいアンケートでした
- ・関連事業への参加を楽しみに活動している
- ・行政、地域、事業者の代表が顔を合わせ課題を共通認識することが大切
- ・行政と連携・協力して協働を進めるためには、その団体・グループにそれなりの力がないと難しい
- ・施設の年間予約や減免制度がありがたい。ずっと続けてほしい
- ・年に1度くらいまちづくりや協働にかかわる時間があると、もっと身近なものになるかもしれないし、私達の活動をもっと知ってもらえることにつながるのかもしれない。考える機会をいただいたことに感謝

ほか